紋別 「一時停止」見落としか

一時停止しないことほど、恐ろしいことはない

確実な…『一時停止』と、左右の安全確認

タイヤが止まって、はじめて「一時停止」

午前6時 紋別 国道と市道の交差点 乗用車同士、出合い頭の衝突

市道側に一時停止の標識

市道走行の乗用車の男性、骨折の疑いで搬送

2024/7/3(水)

3日午前6時ごろ、紋別市緑町5丁目にある国道と市道の交差点で、市道を東へ直進していた乗用車と、国道を南へ直進していた乗用車が出合い頭に衝突しました。

この事故で<mark>市道を走行</mark>していた乗用車の男性(80代)が<mark>骨折</mark>の疑いで病院に搬送されました。

もう一方の乗用車の男性(50代)にけがはありません。

現場は、国道に歩行者用の信号機、市道に一時停止の標識がある交差点で、警察はどちらかが信号や標識を見落としたことが事故の原因とみて、当時の状況を調べています。